



自由民主党
衆議院千葉県第7選挙区支部長

月刊 さいとう健 けん

2009年4月号

小沢事件を契機に 新しい政治を！！



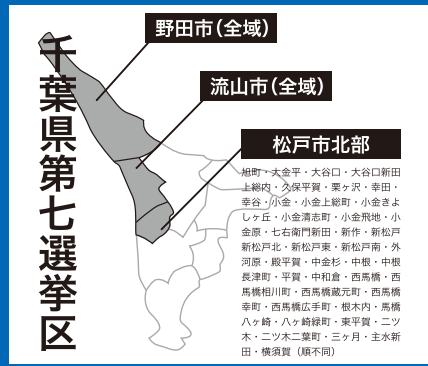
さいとう健のメールマガジンがリニューアル。

その名も **“健ズバッ！”**

プロフィール

昭和34年 6月14日東京生まれ(49歳)
 昭和58年 通商産業省入省
 平成 4年 中小企業庁金融課
 平成11年 通商産業大臣秘書官
 平成15年 経済産業省電力基盤整備課長
 平成16年 埼玉県副知事
 平成18年 衆議院千葉7区補欠選挙にて公募により
 221名の中から選ばれるも、955票差で惜敗

(趣味) 読書、子どもと遊ぶこと、ハンドボール
 (家族) 妻、一男一女、オス犬一匹
 (好きな人物) 原 敬
 (好きな食べ物) ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)
 (学歴他) 東京大学卒業、ハーバード大学修士
 東京大学非常勤講師(平成14~15年)
 (現在) 自由民主党幹事長補佐



さいとう健
携帯サイト開設
QRコード



さいとう健事務所では、活動のお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。
 ミニ集会の開催、ビラ配布作業、ポスター掲示などご協力が可能な方は、下記の連絡先までご連絡を下さい。お待ちしております。

討議資料

さいとう 健後援会事務所
(千葉銀行おたかの森支店裏)

〒270-0137 千葉県流山市市野谷665-40-103
 TEL:04-7157-6223 FAX:04-7157-6224
 e-mail: info@saito-ken.jp

小沢事件を契機に 新しい政治を！

三月二十四日、民主党小沢代表の公設秘書が、政治資金規正法違反の容疑で起訴されました。
 今後、この事件がどう波及・拡大していくか、全く予断を許さないと考えておりますが、それにかかわらず、どうしても申し上げたい事が一点だけあります。
 小泉元総理が壊した旧田中派政治が、党派を超えて、これでようやく終わりを迎える、いや、終わりに

しなければならぬ。そして、この事件を、新しい政治に転換してゆく契機にしていかなければならぬ、この一点であります。
 今、日本にはやらなければならぬ政治課題が本当に山積みになっております。
 月刊さいとう健2月3月合併号でも取り上げましたように、年金も、医療制度や税法系全般の見直しとともに、抜本改革が必要です。
 農業政策を見ても、10年以内に大改革を成し遂げないと、高齢化で

担い手がいなくなり自給率は急降下してしまうでしょう。
 教育水準も、世界的に見て落ちる一方です。
 また、道州制への移行も、日本活性化の切り札として、10年以内の実現を目指していかなければなりません。
 今の日本には、小沢事件で足の引っ張り合いをしている余裕はありません。
 ですが、党利党略優先の今の政治では、大きな政策は期待できま